Kitakyushu Semiconductor Network

GXMonth2026 KITAKYUSHU
GXは、つながるからこそ加速する

北九州GX推進コンソーシアム × 北九州半導体ネットワーク

先端半導体 技術セミナー 2026

日時 2026年11月17日（火）
[第1部：講演会] 15:00～17:15
[第2部：交流会] 17:30～18:30

会場 北九州学術研究都市　（北九州市若松区ひびきの2-3）
[講演会]会議場メインホール　[交流会]会議場イベントホール

申込締切:11月6日

料金 [第1部：講演会] 無料　[第2部：交流会] 2,000円

詳細・お申し込みはこちら▶

定員 200名　**対象** 一般・学生

── セミナー概要 ──

ＡＩ、クラウド、光通信や５Ｇ／６Ｇ、ＥＶ・ＳＤＶといった先端産業分野が急速に発展する中、地球環境への配慮が不可欠となり、ものづくりにおけるＧＸの重要性が一層高まっている。半導体関連や自動車関連のものづくり企業が集積する北九州市でも、これからの新たな時代に向け、環境とエネルギーの共生を目指した取組が進められている。

本セミナーでは、企業や大学の皆様に向け、ものづくりのＧＸ化とともに発展するフィジカルAIとそれを支える半導体技術の関係性や、進化する半導体設計技術人材育成の動向を紹介する。

テーマ1

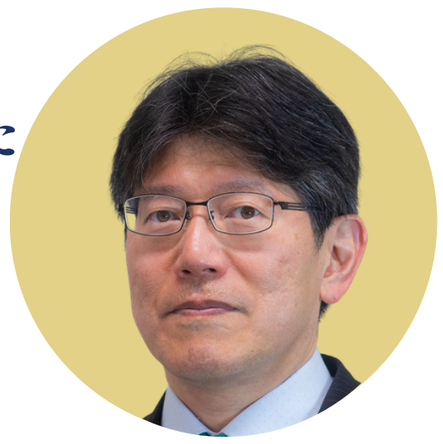
進化するフィジカルAIの動向とそれを支える半導体について

国立研究開発法人産業技術総合研究所
AIオープンイノベーションラボラトリー
招聘研究員

岩渕　真人 氏

テーマ2

最先端半導体実現に向けた先端デジタルSoC設計人材育成



国立大学法人東京大学
大学院工学系研究科付属
システムデザイン研究センター
教授・センター長

池田　誠 氏

問合せ先：公益財団法人北九州産業学術推進機構[FAIS]
半導体産業支援センター内　北九州半導体ネットワーク事務局
住所：北九州市若松区ひびきの２-１
電話：０９３-６９５-３００７　Email：ksnet@ksrp.or.jp

主催：北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構
後援：九州経済産業局、一般社団法人九州半導体・デジタルイノベーション協議会、福岡県、公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団

スケジュール

15:00～15:10　開会挨拶・事務局連絡

15:10～16:10　講演テーマ1

「進化するフィジカルAIの動向とそれを支える半導体について」

自動運転・ロボット・ドローンや製造業、物流、建設・インフラ、介護・医療などの現場で急速な開発・進展が進むフィジカルAIにおける最新AI技術、それらを支える半導体（デバイス、センサ）およびシステム技術の状況、また、今後、日本が進むべき道について議論する。

16:10～16:15　休憩

16:15～17:15　講演テーマ2

「最先端半導体実現に向けた先端デジタルSoC設計人材育成」

東京大学では、LSTCとともにNEDOプロジェクトの「ポスト５Ｇ情報通信システム基盤強化研究開発事業/人材育成/最先端デジタルSoC設計人材育成」により、最先端半導体を用いた最先端デジタルSoCの設計を担える人材の育成に取り組んでいる。本講演ではその取組の意義・詳細を紹介する。また、東京大学における半導体教育に関する取組として、学部横断型教育プログラム「半導体教育プログラム(SPIRIT:Semiconductor education Program for Interdisciplinary Research and InnovaTion)」や、文部科学省次世代X-nics半導体創生拠点形成事業「Agile-X～革新的半導体技術の民主化拠点」による極短TAT半導体集積回路設計・試作環境の整備、学部教育におけるチップテープアウトの取組に関しても紹介する。

17:30～18:30　交流会　※軽食と飲物（アルコールを含む）提供いたします。運転される方へのアルコール提供はできません。

講師プロフィール

岩渕　真人 氏

国立研究開発法人産業技術総合研究所
AIオープンイノベーションラボラトリー　招聘研究員

東京大学大学院理学系研究科　修了
日立製作所デバイス開発センタに入社。日立製作所にて、DA,DRAM,アナログLSI, VLIW型プロセッサの開発に従事、複数のチップを製品化、HDDを利用した新規事業開発などにも関わる。米国ジョンズ・ホプキンズ大学にてニューラルネットワークおよびAIチップを研究、MSE Degree取得。2015年より、AI技術コンサルタントとして20件以上のAI社会実装プロジェクトを推進。現在、産総研でのAIチップの設計・開発に従事、ラピダスの顧問などを務める。

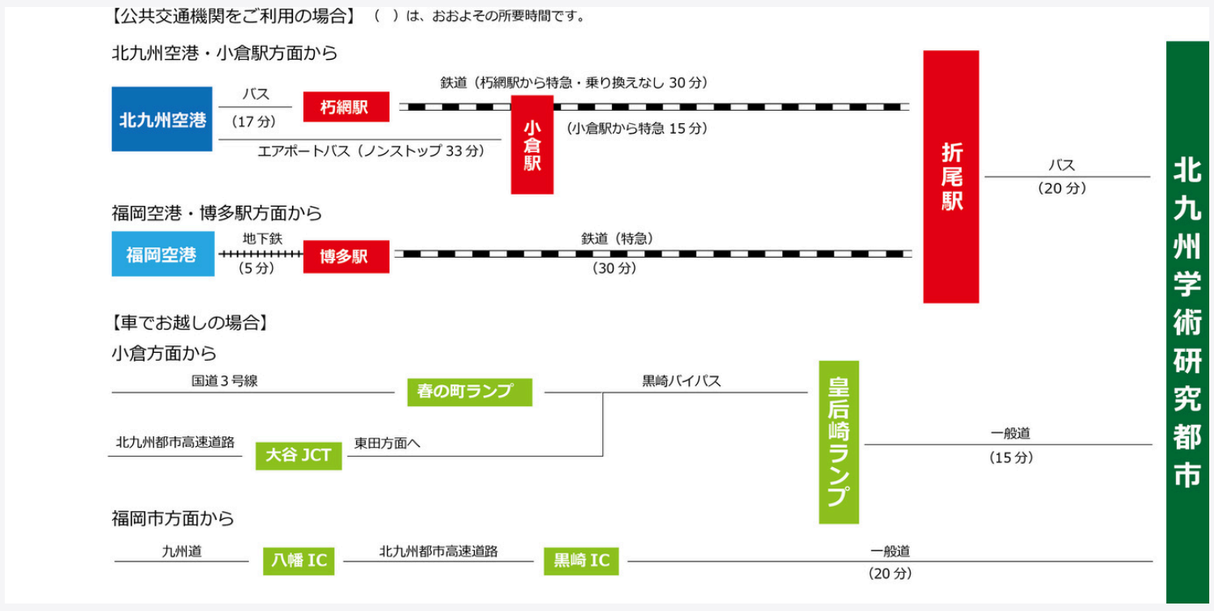
池田　誠 氏

国立大学法人東京大学　大学院工学系研究科付属
システムデザイン研究センター　教授・センター長

1991年東京大学工学部電子工学科卒業、1993年同大学院工学系研究科電子工学専攻修士課程修了、1996年同博士課程修了、博士（工学）。2013年より東京大学教授。東京大学電気系学科における教育とともに、大規模集積システム設計教育研究センター(VDEC)における日本国内の国公私大学におけるチップ設計試作環境の整備活動の立ち上げ運用を主体的に担ってきた。現在東京大学教授、工学系研究科付属システムデザイン研究センターセンター長を務めるほか、東京大学総長特任補佐(産学協創推進・半導体戦略)としてTSMC-東大ラボのセンター長を担う。2024,2025年度文部科学省科学官。現在はハードウエアセキュリティ分野特に暗号アクセラレータの最先端実装に取り組む。
電子情報通信学会VLD,HWS,ICDの各研究専門委員会委員長を担うとともに、現在電子情報通信学会基礎境界ソサイエティ次期会長。IEEE Solid-State Circuits Society(SSCS) Vice President。半導体集積回路設計系の国際会議の論文委員長：ISSCC 2021, VLSI Symposium 2017, A-SSCC 2015。IEEE SSCS Distinguished Lecturerを2014-2015, 2022-2025の間務める。

アクセス

この看板が目印です



車でお越しの際は、イベント駐車場をご利用ください。（無料）